

R・A・ゴール地球の未来を拓く言葉(2021年1/1、1/30日収録) 担当:石田昭 2021年3月27日

- 1 第1章: 今年もコロナ感染が継続 経済面の悪化。中露が組んだ世界戦争の危機。
- 2 米国の没落開始、Biden選出への後悔、彼が3年間やるなら滝から落下するような急落。
- 3 中国の共産党体制を崩壊させる強い信念が必要。日本が率先して台湾の国家承認を打ち出すべき。それで世界の方向性が決まる。中国はアジア(ビルマ)・アフリカを植民地化する狙い。
- 4 第2章: 神仏の心を受け止めた国づくり、世界づくりに入るまで、コロナは終息しない。信仰心ある地球の軌道修正、それを悟るまでは好転しない。ワクチンでは解決しない。
- 5 死滅技術はあるが生物が全部死滅するので、HSが頑張れば、他より好転する程度が限度。
- 6 変異種は悪質宇宙人の技術供与、彼らからのインスピレーション、ウォークインなど。
- 7 コロナの終息には、宇宙戦争という認識、人類の知恵(悟り)が必要。我が言葉を信じるまでは、私は介入できない。日本人自身が持っている宝に気付かないなら致し方ない。「銀河法典」介入の法:闇勢力に利用される一味の武力排除を援助、人質解放後、別の連合勢力が導く。
- 8 地上の「学問」「医学」「技術」の限界を悟る必要、既存科学への信仰を一旦破壊すべし。「科学信仰」が挫折しないと、宇宙時代に入れない。その為には荒業を使うかも知れない。
- 9 地球人の科学万能信仰が敗れて謙虚になり、悪質宇宙人が裏で操作する中国の細菌攻撃を明確に認識し、地球には多種類の宇宙人が来ているという宇宙認識の時代に繋げたい。
- 10 主は人類の起源、宇宙の現在、未来まで明かす計画を持つ。理解させるために、コロナ散布の中国は許せないという怒りを諸外国が持つまでいくかも。それを、理解し、戦っていたトランプを落選させるような国民にも「反省」を迫る。中途半端では終わらせない。陥没?
- 11 トランプの本当の狙いはアメリカ・ファーストではなかった、世界のリーダーへの復帰だった筈。それが読めなかった国民は、今年中にも何らかの責任が問われることになる。
- 12 ハリウッドにある「アメリカ的左翼の源泉」も浄化が必要。Q情報: 悪質宇宙人に操作されるDSの悪事、アメリカ全土に広がる地下基地での戦闘、子供救出作戦の遅延、ピザ、ペド、アドレ。
- 13 コロナはアメリカ用に作られ、攻撃されていると気付くべき、トランプは既に言っていた。米国乗っ取り戦争、郵便投票を正当化するための生物兵器攻撃、次いで不正選挙へのサイバー攻撃
- 14 シュワ氏、トランプ批判をやって大統領ポストへの欲望、「欲あるものは餌に釣られる」
- 15 中共は Biden政権チェックのために活発に動く、台湾をドローンで攻撃するかも、話し合いできない国なので、日本は腹を決めるべし、だが、無能な総理がいっぱい出てくる。
- 16 米国は二重の危険 バイデンは無能 ハリスはさらに無能。日本はさらなる危機が来る。
- 17 中国は隠蔽しているがコロナ被害は相当にある。経済もHyperインフレを成長と虚言。
- 18 日本も中国も基礎は Keynes 経済学。Keynesは秦の始皇帝で万里の長城で外敵を防いだ、今も外敵を防いで国を守っている(自負)。Keynesを破る経済学を構築する必要がある。Q情報: 量子金融システム、金本位制復帰、中央銀行制度廃止、ネサラ・ゲサラ法(自由国家のみ)
- 19 日本の遅れはマスコミが HS の発信情報を信認しないことに原因、壁を壊して欲しい。排除すべきは中国を発展させた創価学会、公明党である。トランプ支援は「壁」の破壊に重要。
- 20 地球レベルを超えた力が働いて、別次元「メシア星」に変化しようとしている。「二千万人の信者を目指し、地球全体革命を起したい(次元上昇アセンション)。歴史に残っていないが、かつては地球から宇宙への時代もあった。トランプ降ろしはもったいないことだ。
- 21 日本からの発信をもっと重大に受け止め、未来への指針とせよ、と訴える必要がある。国際本部、勉強不足だ、「世界性」を持て(人間の条件)。HSは先を行っている自覚、(別連合)